

平成30年度決算額(損益計算書)

営業収益全体では、115億3,111万円を計上し、前年比較増減では、4,027万円増加している。一方、営業費用全体は、111億5,691万円の計上となり、前年比較増減では2億5,749万円増加している。結果、営業損益は前年2億1,722万円減少の3億7,419万円となる。

医業収益は、入院で前年3,945万円減少の63億6,413万円の計上、外来は前年5,134万円増加の33億1,655万円の計上となる。ともに延患者数は前年より減少しており、また、診療単価(決算額)においては入院は減少、外来は増加したことにより、この比較増減額となっている。その他医業収益については、ドックなどの増収により780万円増加の2億3,214万円の計上となっている。

医業費用は、1億1,181万円増加の106億3,405万円の計上となる。給与費以下、それぞれ増加している結果である。

一般管理費については、1億4,567万円増加の5億2,286万円の計上である。新病院改築基本設計委託1億2,000万円の年度をまたいだ契約や実施設計前の新病院建設に関連する委託額など、また人件費の増加によるものが主な増加要因である。

(単位:千円)

営業収支	平成29年度	平成30年度	比較増減
営業収益	11,490,843	11,531,114	40,271
医業収益	9,893,140	9,912,841	19,701
入院	6,403,595	6,364,136	△ 39,459
外来	3,265,211	3,316,557	51,346
その他	224,334	232,148	7,814
運営費負担金収益	820,696	864,515	43,819
運営費交付金収益	215,978	215,977	△ 1
補助金等収益	42,269	43,659	1,390
寄附金収益	0	0	0
資産見返運営費負担金戻入	380,086	374,701	△ 5,385
資産見返補助金等戻入	1,360	2,211	851
資産見返物品受贈額戻入	137,314	117,210	△ 20,104
営業費用	10,899,426	11,156,919	257,493
医業費用	10,522,237	10,634,053	111,816
給与費	5,921,192	5,957,763	36,571
材料費	2,334,991	2,345,108	10,117
経費	1,431,864	1,481,719	49,855
減価償却費	798,841	812,446	13,605
資産減耗費	3,638	2,647	△ 991
研究研修費	31,711	34,370	2,659
一般管理費	377,189	522,866	145,677
営業損益	591,417	374,195	△ 217,222

営業外収益は、その他営業外収益の増加に伴い、1億1,407万円増加の2億2,132万円の計上となる。

営業外費用についても、その他営業外費用の増加により、1億3,980万円増加の4億7,291万円の計上となる。この結果、営業外損益を加味した経常利益は前年比較増減で2億4,295万円減少の1億2,260万円となる。

臨時損益は、その他臨時損失において、共同指導における返還金や新病院改築に伴う工事費用などが計上となり、この結果、当年度純利益は前年2億5,861万円減少の5,411万円の計上となった。

営業外収支	平成29年度	平成30年度	比較増減
営業外収益	107,248	221,327	114,079
運営費負担金収益	11,127	9,886	△ 1,241
補助金等収益	0	0	0
財務収益	23,068	21,115	△ 1,953
その他営業外収益	73,053	190,326	117,273
営業外費用	333,107	472,916	139,809
財務費用	17,869	15,542	△ 2,327
その他営業外費用	315,238	457,374	142,136
営業外損益	△ 225,859	△ 251,589	△ 25,730
経常利益	365,558	122,606	△ 242,952
臨時利益	5,284	12	△ 5,272
貸倒引当金戻入益	0	0	0
過年度損益修正益	5,284	12	△ 5,272
臨時損失	58,120	68,507	10,387
固定資産売却損	0	0	0
固定資産除却損	915	452	△ 463
過年度損益修正損	14,418	10,095	△ 4,323
その他臨時損失	42,787	57,960	15,173
当年度純利益	312,722	54,111	△ 258,611

※ 円単位の決算数値の各項目を千円単位に置き直したものである。

平成30年度決算額(貸借対照表)

固定資産は、減価償却の増加による資産減少や有価証券の定時償還による減少、また救急車の購入や新病院改築実施設計等の建設仮勘定計上などにより、8億8,439万円減少の79億2,123万円。
 流動資産は、債権償還満期などにより現金・預金が増加し、5億6,035万円増加の46億9,527万円。
 負債全体では、長期借入金・移行前償還債務などの減少により、3億4,456万円減少の67億1,630万円。
 純資産は、目的積立金や当期純利益により5,411万円増加も59億20万円。
 この結果、資産および負債純資産ともに126億1,650円となった。

(単位:千円)

資産の部		平成29年度	平成30年度	増減
固定資産		8,805,629	7,921,231	△ 884,398
有形固定資産		5,163,664	4,629,472	△ 534,192
土地		424,112	424,112	0
建物		3,552,349	3,279,698	△ 272,651
構築物		46,758	38,551	△ 8,207
器械備品		1,140,445	804,943	△ 335,502
車両		0	9,588	9,588
建設仮勘定		0	72,580	72,580
無形固定資産		71	71	0
電話加入権		71	71	0
投資その他の資産		3,641,894	3,291,688	△ 350,206
投資有価証券		3,641,894	3,291,674	△ 350,220
その他投資		0	14	14
流動資産		4,101,331	4,695,275	593,944
現金・預金		2,488,084	3,048,434	560,350
医業未収金		1,567,204	1,597,468	30,264
貸倒引当金		△ 21,789	△ 25,470	△ 3,681
未収金		6,200	5,445	△ 755
有価証券		0	0	0
貯蔵品		61,447	68,808	7,361
前払費用		54	0	△ 54
その他流動資産		131	590	459
資産合計		12,906,960	12,616,506	△ 290,454
負債の部		平成29年度	平成30年度	増減
固定負債		5,300,342	5,008,882	△ 291,460
資産見返負債		293,366	191,172	△ 102,194
資産見返運営費負担金		105,092	116,309	11,217
資産見返補助金等		8,875	9,087	212
建設仮勘定見返運営費負担金		0	3,588	3,588
資産見返物品受贈額		179,399	62,188	△ 117,211
長期借入金		855,385	558,060	△ 297,325
移行前地方債償還債務		954,522	819,533	△ 134,989
退職給付引当金		3,168,471	3,411,338	242,867
長期リース債務		28,598	28,779	181
流動負債		1,760,529	1,707,424	△ 53,105
寄附金債務		3,050	3,178	128
一年以内償還予定長期借入金		446,451	475,725	29,274
一年以内償還予定移行前地方債償還債務		223,434	134,989	△ 88,445
未払金		738,965	729,883	△ 9,082
短期リース債務		10,343	10,709	366
未払消費税等		2,736	3,263	527
預り金		36,632	35,738	△ 894
賞与引当金		298,918	313,939	15,021
負債合計		7,060,871	6,716,306	△ 344,565
純資産の部		平成29年度	平成30年度	増減
資本金		3,979,917	3,979,917	0
自己資本金		3,979,917	3,979,917	0
利益剰余金		1,866,172	1,920,283	54,111
目的積立金		1,553,450	1,866,172	312,722
当期末未処分利益		312,722	54,111	△ 258,611
純資産合計		5,846,089	5,900,200	54,111
負債純資産合計		12,906,960	12,616,506	△ 290,454

※ 円単位の決算数値の各項目を千円単位に置き直したものである。